

# 高野長英記念館の風景だより

令和4年 8月9日の風景



高野長英記念館の正面の風景



贈正四位高野先生碑  
1901年に建てられたもの、高さ4m50cm。



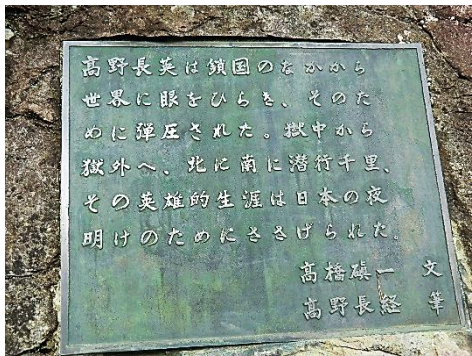
記念館の庭（南西側）の風景



アジサイ ユキノシタ科  
アジサイは高野長英先生の恩師シーボルトがこよなく愛した花である。牧野富太郎博士はシーボルトが愛した妻の名（おたき Otaksa）をいれ学名とした。



シーボルトノキ（クロウメモドキ）  
長崎のシーボルト邸宅跡に植えられていたので、その名が付けられた。その枝を分けてもらい挿木に成功。



高橋磯一撰文高野長英顕彰碑  
昭和の日本史学者である高橋磯一氏の撰文。「高野長英は鎖国の中から世界に眼をひらき、そのために弾圧された。獄中から獄外へ、北に南に潜行千里、その英雄的生涯は日本の夜明けのためにささげられた。」